

ファイネットワーク通信

2014年6月号

こんにちは！
ファイネットワークの赤木広紀です。



先日、大人の遠足シリーズ第5弾で、
京都の鞍馬山に登ってきました。



当日は、暑くもなく寒くもなく、
ちょうどいい曇り空。

鞍馬寺に参拝し、奥の院を経て、
貴船神社までガッツリ3時間歩いてきました。

(おかげで、次の日から4日間、筋肉痛でしたが・・・)

鞍馬山はレイキというヒーリングの
発祥の地と言われているだけあって、
山全体から凜とした感じが伝わってきました。



とっても気持ちのいいところなので、
機会があればぜひ行ってみたい
くださいね。

それでは、今月もどうぞよろしくお願いいたします！

最近のお気に入り！

普段は、あまりテレビを見ないのですが、娘と一緒に
Eテレ（NHK 教育テレビ）だけは、よく見えています。

そんな中で、最近ハマってしまったのが、土曜日の夕
方5時30分からやっている「ログ・ホライズン（記
録の地平線）」というアニメ。

<http://www3.nhk.or.jp/anime/loghorizon/>



ドラゴンクエストやファイナルファンタジーといったロー
ルプレイングゲーム（以下、RPG）は、聞いたことがある
と思いますが、そのRPGをインターネット上で世界中の
人が同時に遊べるようにしたのが、オンラインRPGと呼ば
れるゲームです。

この「ログ・ホライズン」は、そのオンラインゲーム
で遊んでいたプレイヤーが、あるときゲームと良く似た
異世界に飛ばされてしまって、その中で生きていく
というお話です。

もちろん、基本的にはゲームの世界と同じなので、魔法で
モンスターを倒したりというような場面もありますが、3万人の
プレイヤーが飛ばされた異世界を生きていくために、ギルド
という仲間が集まる居場所を作ったり、葛藤しながらも自治
組織を立ち上げたりと、非常に泥臭いところがあり、単なる
ファンタジー物ではない秀作です。

あまりにもハマってしまって、アニメも最初から全部見
直し、娘からは「また、ログホラ見てる～」と文句を言
われる始末（笑）

原作はWEB小説なのですが、その中で印象に残っている
言葉があります。

「でも、腐らないものがあつたら逆にそれは信用なら
ない。生まれ出でたものは、腐りもすれば、病に苦し
みもする。老いて衰えることもある。いずれ死を迎える。
確かにそれは苦しいことだけど、それを否定するのは、
誕生を否定するのと同じことだ。」

ギルドという組織につきものの腐敗が嫌で、ずっと一
匹狼だった主人公が、友人からこう言われ、自らがギ
ルドを作り、リーダーになることを決意する場面です。

今まで避けてきたことに真正面から向き合う主人公の
決意と勇気に触れ、胸にグッと込み上げて来るもの
がありました

以前、このニュースレターで紹介した『本当の勇気は「弱さ」
を認めること』（ブレネー・ブラウン著）を題材にした読書
会を、近々開催する予定ですが、己の弱さを自覚し、向
き合うことこそが、真に勇気ある行動ではないかと思
います。



ログ・ホライズンの主人公たちの姿とも合い通じるところ
があり、もう一つのお気に入りです。

読書会の詳細は、サイトやフェイスブックなどで、ご
案内していきます。ご興味あればお問い合わせください
ね。

ウラも見てくださいね→

アミーゴのゆるめる毎日

ファインネットワーク “福” 社長の朝比奈です。

今回はちょこっとお仕事ネタを。

長年、数字に苦手意識が強い私でしたが、そうは言っていられなくなりました。

ずっと、弊社の経理業務をお願いしていた方が産休に入ったので（おめでとうございます！）、私が引き継ぐことになったのです。

数年前、弊社の簿記を担当しようと頑張っていた時期があったのですが、あえなく挫折。2度めのチャレンジとなっています。

「借方」「貸方」
「勘定科目」「仕訳」
「貸借対照表」「損益計算書」



何やら分からないワードに圧倒されそうになりました。

とりあえずは前任者が何をどう処理してきたのか、記帳を見ながら、簿記をつけるところから始めました。

意味分からず、見よう見まねだけで作業を続けるには限界があり、やはり簿記の全体的な概念を知る必要性を感じ始めました。

ということで、簿記の勉強を始めたのです。

一昔前なら、どこかのスクールに通っていたでしょう。

しかし、ネット環境が整備されてきた今、自宅にしながら、簿記の勉強が出来るeラーニングがいくつもあるのですね。（しかも、無料）

私が取り組んでいるのは、Livooの日商簿記検定3級講座
<http://www.livoo.ac/>



このLivooは、動画講義を無料で学べる、オンライン学習サービスです。

他にも医療事務や宅地建物取引主任者のコースもあります。

メリットは、自宅で自分のペースで取り組めるだけでなく、講義内容も非常に分かりやすく、工夫されています。

貸借対照表など、言葉は知っているけど、意味がよく分からなかったことの概念が、少しずつ分かってきて・・・少し希望が湧いてきました。

経理や会計は、私にとってはかなり苦手な分野ですが、その分、チャレンジしがいがあるとも言えます。

がんばるぞー。

日々のひとりごと



「チャレンジ、やりたいー。」

学生時代の通信教育といえば、一番に思い浮かぶのがベネッセの「進研ゼミ」

私も中学時代に、取り組んでいました。

毎月、冊子がどーんと送られてきて、せっせと解いていた記憶があります。

赤ペン先生にもお世話になりました。

もし進研ゼミやるとしても、小学校高学年からでいいのでは・・・とせがまれても、スルーしてたのですが。

年長になってからというもの、自宅にせっせと送られてくるベネッセからのDMに、「新教材」のお知らせが入ってました。

「チャレンジタッチ」

時代の流れでしょうか、今年の4月から、タブレット教材が、ついに登場したのです。



写真を見て、一発で気に入った娘は「やりたい、やりたいー」とさらにヒートアップ！

塾に行かせるくらいなら・・・と、入学祝いも兼ねて、ついに我が家もチャレンジ一家仲間入り！

このチャレンジタッチ、子供たちを夢中にさせるコツを掴んでいます。（さすが、ベネッセ）娘も放っておいたら、何時間でも取り組む勢いです。

足し算など、ゲーム感覚で出来るようにしてるんですね。（私もよくチャレンジしています）

今のところ、毎月配信される教材の量は決まっていますが、今後は公文みたいに、やりたいだけ取り組めたいのになぁーと思っています。

このチャレンジタッチ、学校の成績にも良い影響を及ぼすでしょうか？ 続きはまた後程・・・。

ファインネットワーク通信

発行者：赤木広紀・朝比奈映未

〒615-0025

京都市右京区西院西矢掛町18番地

TEL：075-951-6310

HP <http://www.finenetworld.com>

Facebook <https://www.facebook.com/finenetworld>

